

履修時期	2026年度前期	授業クラス	V1	曜日	木	時限	2	単位数	2	時間数	30
科目名	ゲストオペレーション(応用)			必修・選択	必修	講師名				実務経験	有
実務経験の内容と授業に活かす具体的記述(授業に関連した実務経験を有し、その経験を実践的教育に活かす場合のみ記載)											
国内外のテーマパークで勤務し、新人教育や新規部署の立ち上げを行う。 本校で講師をしながら、テーマパーク・遊園地企業の研修や業界セミナーの講師を行う。											
教材・自己学習法・目指せる資格など				授業のねらい、将来の活用例など							
教材:Power Point、ロイノート 自己学習法:学んだことをアルバイトや普段の生活、他の科目で実践し、振り返りを行う				□あらゆる場面を想定し、対応や考え方の幅を広く持てるようになる。 □お客様によって何が求められているのかをすぐに見極め、対応力の向上を目指す。 □現場で論理的に従業員を育成、指導していく為のスキルを身につける。							
授業概要(成果発表や課外活動など含む)、授業形式(座学や実技、ワークなど)、評価方法と基準(形式や回数、配点など)											
(授業概要) テーマパークにおけるあらゆる場面を想定したディスカッションやロールプレイを行うことで、対応方法や考え方の幅を広げ、自分で考え、判断し、行動できるスキルを身につける。											
(授業形式) 座学形式、ディスカッションを通して学んだことをロールプレイで実践する。											
(評価方法) 1回目:筆記テスト40点、2回目:実技テスト20点、3回目:筆記テスト20点、実技テスト20点											
回数	実施日	学習項目や学習概略			自己チェック	到達目標(Can Doなど)					
1	4月16日	□アイスブレイク □スピールトレーニング			□授業の目的、シラバス、評価方法説明 □人前でのスピールの感覚を取り戻す、今の自分の課題を知る						
2	4月23日	□ゲストアプローチ			□迷子対応のプロセスを説明できる □ゲストコントロールの3つの柱を説明できる □サービスプロセスについて説明できる						
3	5月7日	スポーツデー									
4	5月14日	□クレーム対応			□クレーム対応のプロセスを説明できる						
5	5月21日	□確認テスト(筆記)40点 □クレーム対応			□確認テスト(筆記) □クレーム対応のロールプレイにおいて、ケースクローズさせられる						
6	5月28日	□確認テスト(実技)20点			□確認テスト(クレーム対応実技)						
7	6月4日	□スピールとナレーション			□聞き手のことを意識した演出の工夫アイデアを出すことができる □台本を持った状態でスピールを実施できる						
8	6月11日	□ゲストの心理			□ゲストの11の心理について説明できる □接客において最適なアプローチ方法を説明できる □人の印象を決める要素を説明できる						
9	6月18日	□トレーナートレーニング			□トレーニングの手法を説明できる						
10	6月25日	□トレーニング実践			□ポイントを押さえたトレーニングロールプレイを実践することができる						
11	7月2日	□現場管理者			□現場管理者の役割を説明できる						
12	7月9日	□確認テスト(筆記)20点 □確認テスト(実技)20点			□確認テスト(筆記) □確認テスト(クレーム対応実技)						
13	7月16日	□確認テスト(実技)続き			□確認テスト(クレーム対応実技)続き						
14	7月23日	□スピールとナレーション			□グループでのスピール発表の準備を行う □主体的にグループワークを進めることができる □タイムマネジメントについて意識しながらグループワークを進めることができる						
15	7月30日	フィードバック									

履修時期	2026年度前期	授業クラス	VIV2	曜日	水	時限	3	単位数	2	時間数	30
科目名	ゲスト安全対応力			必修・選択	必修	講師名				実務経験	有
実務経験の内容と授業に活かす具体的記述(授業に関連した実務経験を有し、その経験を実践的教育に活かす場合のみ記載)											
現役でテーマパークに勤務し、接客および現場運営に従事している。新人育成にも携わっており、実務経験を活かして実践的な授業を行う。											
教材・自己学習法・目指せる資格など				授業のねらい、将来の活用例など							
日常からKYTを実施、消火栓・AED・非常口を見つける癖をつけることで、無意識に安全意識が持てるようになる				安全の重要性を理解し、お客様の命を預かる責任の重さを体感する。夏季企業実習までに各初動対応を体験型で学習することで、自信を持って現場に立てるようになる。							
授業概要(成果発表や課外活動など含む)、授業形式(座学や実技、ワークなど)、評価方法と基準(形式や回数、配点など)											
(授業概要) テーマパークの現場で重要視される安全について学び、安全な環境を作り出すために必要な知識とスキルを身に付ける。											
(授業形式) 原則1単元を2週以上で実施、1週目が講義形式、2週目以降は演習や発表形式											
(評価方法) 演習時のレポート提出および筆記試験の点数により評価。											
回数	実施日	学習項目や学習概略			自己 チェック	到達目標(Can Doなど)					
1	4月15日	オリエンテーション									
2	4月22日	復習授業準備			<input type="checkbox"/> 授業概要を理解する <input type="checkbox"/> 復習授業実施の準備をする						
3	5月13日	復習授業発表 確認テスト(演習:20点)発表			<input type="checkbox"/> アウトプットを通して、1年次の授業内容の理解を深める						
4	5月20日	確認テスト(筆記:20点)1年次の総復習			<input type="checkbox"/> 昨年度の学習定着度を確認する						
5	5月27日	KYT①準備			<input type="checkbox"/> 実習を通じて発見したKYTを共有し、共通する危険を発見する						
6	6月3日	KYT②発表 確認テスト(演習:20点)発表			<input type="checkbox"/> 発見した危険に対する対策や声掛けを考え、発表する						
7	6月10日	KYT③小さなゲストに迫る危険			<input type="checkbox"/> 子供に起こりやすい怪我、事故を理解する <input type="checkbox"/> 子供の危険を予知し、未然に防ぐための具体的な対応方法を検討する						
8	6月17日	テーマパークで発生した事故事例			<input type="checkbox"/> 過去の事故事例を調べ、その原因や再発防止策を考える <input type="checkbox"/> チーム発表を通じて、働く上での留意点を検討する						
9	6月24日	テーマパークで発生した労働災害			<input type="checkbox"/> テーマパークにおけるスタッフとしての安全意識を高める						
10	7月1日	エバキュエーション①			<input type="checkbox"/> 非常時における施設退出までの流れと、各ポジションの業務を理解する						
11	7月8日	エバキュエーション② 確認テスト(演習:20点)レポート提出			<input type="checkbox"/> 業務を理解した上で、お客様の心に寄り添った対応ができる						
12	7月15日	火災・地震①			<input type="checkbox"/> 有事の際の初期対応を理解する						
13	7月22日	火災・地震② 確認テスト(演習:20点)レポート提出			<input type="checkbox"/> 各ポジションに別れて、初期対応を実践できる						
14	7月29日	まとめ			<input type="checkbox"/> 前期を振り返りを行う						

履修時期	2026年度前期	授業クラス	V1	曜日	水	時限	4	単位数	2	時間数	30
科目名	テーマパーク手話			必修・選択	必修	講師名				実務経験	-
実務経験の内容と授業に活かす具体的記述(授業に関連した実務経験を有し、その経験を実践的教育に活かす場合のみ記載)											
勤務先に聴覚障害者がいたことをきっかけに手話を学び始め、約30年手話に携わり活動中。全国手話検定試験1級取得。											
教材・自己学習法・目指せる資格など				授業のねらい、将来の活用例など							
教材:手話を学ぼう 手話で話そう 目標資格:全国手話検定試験3級				聴覚障害者への理解を深めつつ、「手話」という1つの言語の表現方法を身に着ける。 また、様々な対応事例を通して、テーマパーク業界で活用できる手話表現を習得する。							
授業概要(成果発表や課外活動など含む)、授業形式(座学や実技、ワークなど)、評価方法と基準(形式や回数、配点など)											
(授業概要) テーマパークでろう者と積極的に会話をしようとする姿勢をもち、日常会話ができるレベルの手話を習得する。											
(授業形式) 各授業で決められたテーマに基づき、単語、短文等の表現方法を学ぶ。また、グループワークやゲーム等を通して、手話表現を理解し、習得する。											
(評価方法) ①確認テスト(6コマ目、13コマ目)…講師が手話で表現した単語、短文の読み取り及び自身の手話表現を実施する。(各20点) ②筆記テスト(10コマ目)…全国手話検定試験で出題された過去問題(3級)を実施する。(40点) ③演習テスト(12コマ目)…全国手話検定試験の実技試験(3級)を実施する。出題されたテーマに対して、1分間手話表現を行う。(20点)											
回数	実施日	学習項目や学習概略			自己 チェック	到達目標(Can Doなど)					
1	4月15日	オリエンテーション 手話概論3級/自己紹介等の確認			<input type="checkbox"/> 学習の目的と目標を理解する <input type="checkbox"/> 簡単な自己紹介ができる						
2	4月22日	5・4級の振り返り			<input type="checkbox"/> 5・4級の単語、表現方法を再確認する						
3	5月13日	具体的な表現 (表情、強弱、速度等)			<input type="checkbox"/> 表情、強弱、速度等の表現方法を理解する <input type="checkbox"/> 物の様子や形、動き等の表現方法を理解する						
4	5月20日	主語を分かりやすく (位置、方向等)			<input type="checkbox"/> 位置や方向等の表現方法を理解する						
5	5月27日	空間の活用 (左右、前後、上下等の空間活用)			<input type="checkbox"/> 左右、前後、上下等、空間の活用について理解する						
6	6月3日	確認テスト(演習:20点) 振り返り			<input type="checkbox"/> 1~5コマ目で学んだ表現を表すことができる						
7	6月10日	指の代理的表現/繰り返しの表現			<input type="checkbox"/> 指の代理的表現について理解する <input type="checkbox"/> 複数の意味、強調、継続等の表現方法を理解する						
8	6月17日	意味に合った表現等			<input type="checkbox"/> 会話の内容に合った表現方法を理解する <input type="checkbox"/> 1~7コマ目までの表現方法の復習						
9	6月24日	筆記テスト対策			<input type="checkbox"/> 70%程度の単語、短文の読み取り、表現ができる						
10	7月1日	確認テスト(筆記:40点) 全国手話検定試験3級_模擬試験			<input type="checkbox"/> 出題される単語、短文の80%の正答を得ることができる						
11	7月8日	実技テスト対策			<input type="checkbox"/> 出題されるテーマに対して、内容を考え、表現ができる <input type="checkbox"/> 相手の言っていることが読み取れ、自分の言いたいことが表現できる						
12	7月15日	確認テスト(演習:20点) 全国手話検定試験3級_模擬試験			<input type="checkbox"/> 出題されるテーマに対して、1~2分程度、手話表現ができる <input type="checkbox"/> 1~2程度、手話での会話ができる						
13	7月22日	確認テスト(演習:20点) 振り返り			<input type="checkbox"/> これまで学んだ手話を使い、ろう者とコミュニケーションが取れる <input type="checkbox"/> 自分の苦手なところを再確認する						
14	7月29日	3級の復習、業界手話			<input type="checkbox"/> 3級の単語、短文等、80%理解している <input type="checkbox"/> 業界で使われる単語や短文を理解する <input type="checkbox"/> これまで学んだ手話を使い、お客様対応ができる						

履修時期	2026年度前期	授業クラス	V1	曜日	火	時限	2	単位数	2	時間数	30
科目名	ワークアウト&ダンス			必修・選択	必修	講師名				実務経験	有
実務経験の内容と授業に活かす具体的記述(授業に関連した実務経験を有し、その経験を実践的教育に活かす場合のみ記載)											
テーマパークのMCダンサー・千葉ロッテマリーンズのチアリーダー、その他キャラクターパークのショーに出演。東映太秦映画村・東武ワールドスクウェアなどでのショー・ベネッセ英語コンサートの振付やダンスインストラクターとして活動。出演者としての立ち振る舞い・ゲストファーストの振付/構成・レベルを問わず本質を理解して学ぶことを授業の幹とする。											
教材・自己学習法・目指せる資格など				授業のねらい、将来の活用例など							
日頃から鏡を見て、自分自身の表情管理を行う他、美しい姿勢、所作を意識する。				①接客者の最重要資本である自分自身と向き合い、お客様のために自分の表情や表現をプレゼントできる人材になる ②組織の一員として働く上で必要なチームワークや協調性を養う ③環境や天候に関わらず常に高いパフォーマンスを維持できる基礎体力を身に付ける							
授業概要(成果発表や課外活動など含む)、授業形式(座学や実技、ワークなど)、評価方法と基準(形式や回数、配点など)											
(授業概要) さまざまなジャンルのダンスを通して基礎体力やチームワークを養い、ショーサポートスタッフに必要なダンススキルを習得。筋力トレーニングを通して正しい姿勢や歩き方も身に付ける。											
(授業形式) 基礎体力向上トレーニングとダンスの実技中心授業。インプットだけでなく、音楽に合わせてチームでオリジナルのアウトプットも考える。実技の様子を動画に記録し、自身の成長を可視化する。											
(評価方法) 演習テスト(単元毎)…自身の持つ力を最大限に発揮できるような意識・取り組みや、立ち位置や振り付けなど、自分なりの工夫を織り交ぜながら表現を相手に届ける姿勢を評価。											
回数	実施日	学習項目や学習概略	自己チェック	到達目標 (Can Doなど)							
1	4月14日	オリエンテーション ストレッチ・基礎体力づくりについて	<input type="checkbox"/> 授業の意義目的を理解する。 <input type="checkbox"/> ストレッチ・基礎体力づくりの意義目的・効果を理解する。								
2	4月21日	ストレッチ・筋トレ・ダンス基礎・振付A(リズム取りを重視した振付)ー1	<input type="checkbox"/> 身体の動かし方を理解し取り組む。 <input type="checkbox"/> 振付A-1を覚えている。								
3	4月28日	ストレッチ・筋トレ・ダンス基礎・振付A(リズム取りを重視した振付)ー2	<input type="checkbox"/> 柔軟性の向上を意識し、ストレッチに取り組む。 <input type="checkbox"/> 振付A-2を覚えている。								
4	5月12日	ストレッチ・筋トレ・ダンス基礎・振付A(リズム取りを重視した振付)ー3	<input type="checkbox"/> 鏡に映る自身の姿と向き合いながら、ダンス基礎に取り組む。 <input type="checkbox"/> 振付A-3を覚えている。								
5	5月19日	課外活動:浅草花やしき									
6	5月26日	ストレッチ・筋トレ・ダンス基礎・振付A(リズム取りを重視した振付)振り固め	<input type="checkbox"/> 自身の身体と向き合いながら、ダンス基礎まで取り組み、成長と課題を見つける。 <input type="checkbox"/> 振り固めた箇所・追加部分などを自身のダンスにきちんと反映する。								
7	6月2日	確認テスト①【演習:配点20点】【範囲:ストレッチ・筋トレ】 振付A復習	<input type="checkbox"/> テストで実力を出し切る。 <input type="checkbox"/> 柔軟性・基礎体力向上に向けて、課題に気づく。 <input type="checkbox"/> 次回テストに向けての準備をする。								
8	6月9日	フィードバック 確認テスト②【演習:配点40点】【範囲:振付A】 振付B導入	<input type="checkbox"/> 練習の成果を出し切る。 <input type="checkbox"/> 人前で踊ること新たな感覚や課題を見つける。 <input type="checkbox"/> 他の人のパフォーマンスを見ることで、気づきや発見をする。								
9	6月16日	フィードバック ストレッチ・筋トレ・ダンス基礎・振付B(ステップやフォーメーションを含んだ振付)ー1	<input type="checkbox"/> 自身の動画を見ることで、長所・短所に気づく。 <input type="checkbox"/> 身体の動かし方を理解し、ステップ習得に取り組む。 <input type="checkbox"/> 振付B-1を覚えている。								
10	6月23日	ストレッチ・筋トレ・ダンス基礎・振付B(ステップやフォーメーションを含んだ振付)ー2	<input type="checkbox"/> 習得したステップをリズムに合わせて踊ることができる。 <input type="checkbox"/> 振付B-2を覚えている。								
11	6月30日	ストレッチ・筋トレ・ダンス基礎・振付B(ステップやフォーメーションを含んだ振付)ー3	<input type="checkbox"/> 習得したステップをよりスムーズに曲に合わせて踊ることができる。 <input type="checkbox"/> 振付B-3を覚えている。								
12	7月7日	ストレッチ・筋トレ・ダンス基礎・オリジナル振付作成	<input type="checkbox"/> 課題を鏡なしで踊ることができる。 <input type="checkbox"/> チームで協力して振付作成をする。								
13	7月14日	ストレッチ・筋トレ・ダンス基礎・オリジナル振付作成	<input type="checkbox"/> 個人・チームとして練習に取り組む。 <input type="checkbox"/> フォーメーションを意識して踊ることができる。 <input type="checkbox"/> テストに向けての準備をする。								
14	7月21日	確認テスト③【演習:配点40点】【範囲:振付B】	<input type="checkbox"/> 練習の成果を出し切る。 <input type="checkbox"/> 確認テスト②からの課題を1つでも改善させることができた。 <input type="checkbox"/> 他の人のパフォーマンスを見ることで、気づきや発見をする。								
15	7月28日	フィードバック	<input type="checkbox"/> 自身の動画を見ることで、長所・短所に気づく。 <input type="checkbox"/> 1年次から比較して自身の成長に気づく。 <input type="checkbox"/> 後期に向けての課題を見つける。								

履修時期	2026年度前期	授業クラス	V1	曜日	火	時限	4	単位数	2	時間数	30
科目名	業界英会話(応用)			必修・選択	必修	講師名				実務経験	-
実務経験の内容と授業に活かす具体的記述(授業に関連した実務経験を有し、その経験を実践的教育に活かす場合のみ記載)											
教材・自己学習法・目指せる資格など				授業のねらい、将来の活用例など							
Textbook readings, and language comprehension drills, dialogue practice, and short discussions.				The aim of this course is to improve students' abilities to communicate various aspects of a theme park and its environment.							
授業概要(成果発表や課外活動など含む)、授業形式(座学や実技、ワークなど)、評価方法と基準(形式や回数、配点など)											
(授業概要) You will study vocabulary and dialogues about common theme park language. We will also discuss common theme park culture.											
(授業形式) You will learn how to give directions to and around theme parks, explain different parts of attractions and their rules, and be able to talk about prices and do basic customer service interactions.											
(評価方法) 2 Speaking Tests 30 points each + 4 Vocabulary tests 10 points each = 100 points total											
回数	実施日	学習項目や学習概略	自己チェック	到達目標 (Can Doなど)							
1	4月14日	Introduction and Course Overview	<input type="checkbox"/> Go over course content and goals. <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>								
2	4月21日	Park Attractions	<input type="checkbox"/> Describe and talk about park attractions. <input type="checkbox"/> Talk about ride rules. <input type="checkbox"/>								
3	4月28日	Describing Places	<input type="checkbox"/> Describe locations of park areas. <input type="checkbox"/> Answer questions about location. <input type="checkbox"/> Vocabulary quiz 1								
4	5月12日	Giving Directions	<input type="checkbox"/> Give directions. <input type="checkbox"/> Answer questions about directions. <input type="checkbox"/>								
5	5月19日	課外活動:浅草花やしき									
6	5月26日	Directions for Trains	<input type="checkbox"/> Give train directions. <input type="checkbox"/> Ask and answer train questions. <input type="checkbox"/>								
7	6月2日	Telling Time	<input type="checkbox"/> Be able to tell time. <input type="checkbox"/> Answer questions about schedules. <input type="checkbox"/> Vocabulary quiz 2								
8	6月9日	Speaking Test 1	<input type="checkbox"/> Dialogue from previous lessons. <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>								
9	6月16日	Information Counter	<input type="checkbox"/> Describe people. <input type="checkbox"/> Ask and answer questions about people's appearances. <input type="checkbox"/>								
10	6月23日	Spiels	<input type="checkbox"/> Talk about various park attractions <input type="checkbox"/> Give a short memorized spiel. <input type="checkbox"/> Vocabulary quiz 3								
11	6月30日	Souvenirs	<input type="checkbox"/> Do sales dialogue. <input type="checkbox"/> Be able to use large numbers. <input type="checkbox"/>								
12	7月7日	Souvenirs II	<input type="checkbox"/> Talk about different types of souvenirs. <input type="checkbox"/> Describe colors, materials, and themes. <input type="checkbox"/> Vocabulary quiz 4								
13	7月14日	Speaking Test 2	<input type="checkbox"/> Dialogue from previous lessons. <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>								
14	7月21日	Food	<input type="checkbox"/> Describe various different foods. <input type="checkbox"/> Describe tastes and ingredients. <input type="checkbox"/>								
15	7月28日	Reflection	<input type="checkbox"/> Review <input type="checkbox"/> Grades and feedback <input type="checkbox"/>								

履修時期	2026年度前期	授業クラス	V1	曜日	月	時限	3	単位数	2	時間数	30
科目名	業界中国語			必修・選択	必修	講師名				実務経験	-
実務経験の内容と授業に活かす具体的記述(授業に関連した実務経験を有し、その経験を実践的教育に活かす場合のみ記載)											
中国語を用いた実務経験20年弱、中華圏のクライアントとの業務連絡、資料の読解・翻訳、ビジネスメール作成等に日常的に従事。これら実務経験を踏まえ、実際のビジネス場面を想定した会話練習や読解などを取り入れ、実践的な中国語力の習得を目指す。											
教材・自己学習法・目指せる資格など				授業のねらい、将来の活用例など							
1年生のコミュニケーション中国語、音声入力、中国語検定準4級				訪日客の増加に伴い、将来的なニーズに対応しうる実用的な中国語の習得を目指す。中国や中国語の面白さ、奥深さを理解し、日本との共通点、接客上の相違点等を考察する。							
授業概要(成果発表や課外活動など含む)、授業形式(座学や実技、ワークなど)、評価方法と基準(形式や回数、配点など)											
(授業概要) 発音、会話を中心とした実用的な中国語の習得、テーマパークで使うフレーズを学ぶ。また、語学を通じて中国の実情や中国人への対応等について理解を深める。											
(授業形式) 教科書を中心とした中国語の発音、文法、単語の学習。学習内容の実践応用及びIOTを通じたツール活用。											
(教材) 1年生のコミュニケーション中国語											
(評価方法) 確認テスト(筆記・演習)によって評価											
回数	実施日	学習項目や学習概略			自己チェック	到達目標(Can Doなど)					
1	4月13日	授業ガイダンス 業界中国語の概要 発音基礎			<input type="checkbox"/> 授業のねらいを理解する <input type="checkbox"/> 中国語とはどういう言語であるかを理解する <input type="checkbox"/> 発音基礎を学ぶ						
2	4月20日	自己紹介 自己紹介応用 「中国人の名前と敬称」			<input type="checkbox"/> 自分のことを中国語で言えるようにする <input type="checkbox"/> クラスメイト同士で中国語で自己紹介をする <input type="checkbox"/> 中国人の名前に関する知識を習得する						
3	4月27日	挨拶 挨拶実践 「中華圏と中国語」			<input type="checkbox"/> 自分のことを中国語で言えるようにする <input type="checkbox"/> クラスメイト同士で中国語で挨拶を練習する <input type="checkbox"/> 中華圏全般に関する知識を習得する						
4	5月11日	前回の復習 文法基礎(肯定文と否定文) 「中国文化」			<input type="checkbox"/> 自己紹介、挨拶を復習する <input type="checkbox"/> 基礎文法を学ぶ <input type="checkbox"/> 中国文化への理解を深める						
5	5月18日	文法基礎(指示代名詞、疑問文) リスニング(数字と量詞) 確認テスト説明			<input type="checkbox"/> 基礎文法を学ぶ <input type="checkbox"/> リスニング力を強化する						
6	5月25日	確認テスト① (筆記:10点/ペア演習:20点)			<input type="checkbox"/> 中国語の基礎文法及び単語の習得具合を測る						
7	6月1日	接客中国語実践 出迎え			<input type="checkbox"/> 接客単語を学習する <input type="checkbox"/> 接客会話実技 <input type="checkbox"/> 接客会話成果確認						
8	6月8日	接客中国語実践 見送り			<input type="checkbox"/> 接客単語を学習する <input type="checkbox"/> 接客会話実技 <input type="checkbox"/> 接客会話成果確認						
9	6月15日	確認テスト② (筆記10点/グループ演習20点)			<input type="checkbox"/> 接客中国語の習得具合を測る						
10	6月22日	ディズニーランドの中国語			<input type="checkbox"/> ディズニーランドで使われている中国語を学ぶ <input type="checkbox"/> 接客の視点から会話文を作る <input type="checkbox"/> 漢字を通じた理解を試みる						
11	6月29日	中国語翻訳通訳実践 確認テスト説明			<input type="checkbox"/> 日常生活(学校)で使われている中国語を学ぶ <input type="checkbox"/> ピンインを読めるようになる <input type="checkbox"/> IOTを通じたツールの活用を試みる						
12	7月6日	総復習 確認テスト③(個人演習:20点) ※全員終わらなければ翌週に実施			<input type="checkbox"/> 前期の総まとめとして総復習を行い、また理解度を測る						
13	7月13日	確認テスト③ ※先週の続き 確認テスト④(筆記:20点)			<input type="checkbox"/> 前期の総まとめとして理解度を測る						
14	7月27日	フィードバック			<input type="checkbox"/> 講師より前期の理解度、習得具合について総括を受ける <input type="checkbox"/> 個別に振り返り、今後の目標を定める						

履修時期	2026年度前期	授業クラス	V1	曜日	月	時限	2	単位数	2	時間数	30
科目名	表現トレーニング(応用)			必修・選択	必修	講師名				実務経験	有
実務経験の内容と授業に活かす具体的記述(授業に関連した実務経験を有し、その経験を実践的教育に活かす場合のみ記載)											
演出家、演技トレーナーとしてさまざまな舞台や、俳優養成所、プロダクションなどに関わる。また、演劇の力を使い、企業研修や幼稚園保育園の職員向け研修などもおこなっている。											
教材・自己学習法・目指せる資格など			授業のねらい、将来の活用例など								
プリント、タブレット ※必要に応じて、ジャージなど動きやすい服装と靴を持参			①テーマパークスタッフは、世界観を演じる役者であることを認識し、自身のコンディションに左右されず、お客様の前で常に与えられた役割を演じることができるようになる ②学校生活を1つの舞台として捉え、テーマパークスタッフとして誰にでも気さくに接し、挨拶・発言・笑顔・アイコンタクトを相手に届けられる人間になる								
授業概要(成果発表や課外活動など含む)、授業形式(座学や実技、ワークなど)、評価方法と基準(形式や回数、配点など)											
(授業概要) 演劇メソッドを使ったワークや演技を通じて、自己の表現力・発想力・想像力、周囲のチームワーク力を高めて目標達成することで表現力(人間力)を向上させる。											
(授業形式) 講義および実技等											
(評価方法) ①演習テスト・レポート…1人や複数人での発表を通して、自分なりの工夫を織り交ぜながら発表を相手に届ける姿勢を評価 テストの合計(満点100【1→30点、2→30点、3→40点】)により評価する。評価基準はA(100~80点)、B(79~70点)、C(69~60点)、D(59点以下)											
回数	実施日	学習項目や学習概略			自己チェック	到達目標(Can Doなど)					
1	4月13日	イントロダクション コミュニケーションを図るために			<input type="checkbox"/> 授業の目的・目標を理解する						
2	4月20日	コミュニケーション力とは			<input type="checkbox"/> コミュニケーション力とは何かを理解する <input type="checkbox"/> 自身のコミュニケーション力を知る						
3	4月27日	呼吸法・発声について			<input type="checkbox"/> 腹式呼吸を理解する <input type="checkbox"/> goodな発声を知る						
4	5月11日	確認テスト①【演習・レポート】 (発想力を鍛えるシアターワークとコミュニケーションについてのレポート(予定))			テーマ:自身の発想力にむきあう、さまざまな表現方法、表現力に触れる						
5	5月18日	シアターワークを通じて 発想力・想像力を鍛える			<input type="checkbox"/> 自身の発想力、想像力を知る <input type="checkbox"/> 自身の発想・想像を素直に出すことに挑戦する						
6	5月25日	シアターワークを通じて 自身の発信力を意識する			<input type="checkbox"/> コミュニケーションにおいての、発信力を理解する <input type="checkbox"/> 自身の発信力を知る						
7	6月1日	シアターワークを通じて 自身の受信力を意識する			<input type="checkbox"/> コミュニケーションにおいての、受信力を理解する <input type="checkbox"/> 自身の受信力を知る						
8	6月8日	確認テスト②【演習】 (発信・受信を意識したシアターワークと想像力を鍛えるシアターワーク(予定))			テーマ:テストを通じて、自身の発信力、受信力、想像力(発想力)を理解する						
9	6月15日	シアターワークを通じて 自身の受信力を知り、鍛える			<input type="checkbox"/> 自身の受信力を知る(鍛える) <input type="checkbox"/> 笑顔の大切さ知る						
10	6月22日	シアターワークを通じて コミュニケーションを図る			<input type="checkbox"/> 相手に興味をもつことを意識する						
11	6月29日	シアターワークを通じて コミュニケーションを図る			<input type="checkbox"/> 表現する(コミュニケーションする)際、発信力・受信力・想像力すべてを意識する						
12	7月6日	確認テスト③【演習】 (コミュニケーション力を意識したシアターワーク(予定))			テーマ:発信力・受信力・想像力を意識して、表現する(コミュニケーションする)						
13	7月13日	フィードバック・映像視聴			<input type="checkbox"/> 自身のコミュニケーションを理解する <input type="checkbox"/> さまざまな表現を知る						
14	7月27日	フィードバック・映像視聴			<input type="checkbox"/> 自身のコミュニケーションを理解する <input type="checkbox"/> さまざまな表現を知る						

履修時期	2026年度前期	授業クラス	V	曜日	木	時限	3	単位数	2	時間数	30	
科目名	テーマパークレジャー産業知識		必修・選択	必修	講師名				実務経験	-		
実務経験の内容と授業に活かす具体的記述(授業に関連した実務経験を有し、その経験を実践的教育に活かす場合のみ記載)												
国家資格キャリアコンサルタントを保有し、当校にてキャリア支援を20年担当												
教材・自己学習法・目指せる資格など			授業のねらい、将来の活用例など									
ロイロノートスクール、プリント配布			直接的には自身の就職のための企業研究のため、間接的には入社後に他社の取り組みを知り業務に生かす。また、第二新卒や将来的なライフステージの変化に合わせた転職の際の知識とする									
授業概要(成果発表や課外活動など含む)、授業形式(座学や実技、ワークなど)、評価方法と基準(形式や回数、配点など)												
(授業概要) テーマパーク企業のセールスポイントやマーケティング、企業の取り組みなどを研究し、業界全体の知識を身に付ける												
(授業形式) 企業説明会および企業研究を通じ、テーマパークおよびレジャー企業(接客業を含む)理解の促進を行う												
(教材) 授業内で配布												
(評価方法) 各回レポート5点×15社+まとめレポート25点=100点満点で評価												
回数	実施日	学習項目や学習概略			自己チェック	到達目標(Can Doなど)						
1	4月16日	1.富士急ハイランド 2.東京ドーム			<input type="checkbox"/> 企業の取り組みや特徴を理解することができる <input type="checkbox"/> 求める人物像、業務内容、働く上での魅力を理解できる							
2	4月23日	1.ジャパンエンターテイメント(ジャングリア沖縄) 2.ホンダモビリティランド(株)(もてぎ)			<input type="checkbox"/> 企業の取り組みや特徴を理解することができる <input type="checkbox"/> 求める人物像、業務内容、働く上での魅力を理解できる							
3	5月7日	スポーツデー										
4	5月14日	1.ベネリック 2.			<input type="checkbox"/> 企業の取り組みや特徴を理解することができる <input type="checkbox"/> 求める人物像、業務内容、働く上での魅力を理解できる							
5	5月21日	1.泉陽興業 2.			<input type="checkbox"/> 企業の取り組みや特徴を理解することができる <input type="checkbox"/> 求める人物像、業務内容、働く上での魅力を理解できる							
6	5月28日	1.加森観光 2.			<input type="checkbox"/> 企業の取り組みや特徴を理解することができる <input type="checkbox"/> 求める人物像、業務内容、働く上での魅力を理解できる							
7	6月4日	1.コングレ(ジャングリア沖縄等) 2.富士急ハイランド(二次・希望者)			<input type="checkbox"/> 企業の取り組みや特徴を理解することができる <input type="checkbox"/> 求める人物像、業務内容、働く上での魅力を理解できる							
8	6月11日	1.相模湖リゾート(さがみ湖MORIMORI) 2.			<input type="checkbox"/> 企業の取り組みや特徴を理解することができる <input type="checkbox"/> 求める人物像、業務内容、働く上での魅力を理解できる							
9	6月18日	1.DDグループ(ダイヤモンドダイニング) 2.			<input type="checkbox"/> 企業の取り組みや特徴を理解することができる <input type="checkbox"/> 求める人物像、業務内容、働く上での魅力を理解できる							
10	6月25日	1.キッズニア東京 2.			<input type="checkbox"/> 企業の取り組みや特徴を理解することができる <input type="checkbox"/> 求める人物像、業務内容、働く上での魅力を理解できる							
11	7月2日	現在以下の企業が日程調整中 株式会社ムーミン物語 株式会社エイジェック 株式会社エス・デー 等			<input type="checkbox"/> 企業の取り組みや特徴を理解することができる <input type="checkbox"/> 求める人物像、業務内容、働く上での魅力を理解できる							
12	7月9日				<input type="checkbox"/> 企業の取り組みや特徴を理解することができる <input type="checkbox"/> 求める人物像、業務内容、働く上での魅力を理解できる							
13	7月16日				<input type="checkbox"/> 企業の取り組みや特徴を理解することができる <input type="checkbox"/> 求める人物像、業務内容、働く上での魅力を理解できる							
14	7月23日				企業説明会が入らない日は、成果発表対象企業または自身のテーマ企業の研究を実施	<input type="checkbox"/> 企業の取り組みや特徴を理解することができる <input type="checkbox"/> 求める人物像、業務内容、働く上での魅力を理解できる <input type="checkbox"/> まとめレポート作成・提出(25点)						
15	7月30日				<input type="checkbox"/> 企業の取り組みや特徴を理解することができる <input type="checkbox"/> 求める人物像、業務内容、働く上での魅力を理解できる							

履修時期	2026年度前期	授業クラス	V1	曜日	火	時限	3	単位数	2	時間数	30
科目名	イベントプロモーション			必修・選択	必修	講師名				実務経験	有
実務経験の内容と授業に活かす具体的記述(授業に関連した実務経験を有し、その経験を実践的教育に活かす場合のみ記載)											
テーマパークでの接客および3年間の人事(新卒採用・育成)実務で培った社内調整力と選考視点を活かし、組織の連携構造や業界で求められる具体的なマインドセットを実践的に指導する。											
教材・自己学習法・目指せる資格など				授業のねらい、将来の活用例など							
日常で目についた課題を自分事化して考える癖を身につけることで、課題解決力を養う。				テーマパーク科業界の企業と連携し、イベントを考案・実施する。またイベントの企画、提案、運営を通して実務知識を理解する。							
授業概要(成果発表や課外活動など含む)、授業形式(座学や実技、ワークなど)、評価方法と基準(形式や回数、配点など)											
(授業概要) イベントを行うための企画立案、当日の実施に至るまで一連の流れをチームで行い、多角的な視点からイベント企画・運営を学ぶ。											
(授業形式) ワークショップイベントについて研究し、浅草花やしきで実施するイベントを班ごとに考案。企業へプレゼンテーションを行い、実施するイベントの決定。後期に具体的な準備を行う。											
(評価方法) 課題提出(下記日程で提出)…授業内で取り組んだワークシートや発表資料を締切日までに提出(各20点満点)											
回数	実施日	学習項目や学習概略	自己チェック	到達目標(Can Doなど)							
1	4月14日	授業概要説明/オリエンテーション									
2	4月21日	【課題提出】 イベント事例研究①	<input type="checkbox"/> 全国の遊園地やテーマパーク、商業施設の各種ワークショップ事例について理解できる								
3	4月28日	【課題提出】 イベント事例研究②	<input type="checkbox"/> 全国の各種ワークショップ事例をもとに、イベント案を検討する								
4	5月12日	課外活動の事前学習	<input type="checkbox"/> 翌週の課外活動に向けて、調査内容を検討する								
5	5月19日	課外活動:浅草花やしき									
6	5月26日	イベント企画検討	<input type="checkbox"/> ガントチャートを作成し、計画通りに資料作成が官僚するように検討する <input type="checkbox"/> 次週から資料作成ができるように、資料の構成を検討する								
7	6月2日	プレゼンテーションの資料作成	<input type="checkbox"/> 全員で資料作成ができるように、役割分担を行う <input type="checkbox"/> 進捗のずれがないか、ガントチャートを確認する								
8	6月9日	プレゼンテーションの資料作成/発表資料提出	<input type="checkbox"/> 発表資料を6割完成させ、授業内に提出する								
9	6月16日	【課題提出】 振り返りレポート① プレゼンテーション 全体リハーサル①	<input type="checkbox"/> 班内でリハーサルし、講師からフィードバックを受ける <input type="checkbox"/> リハーサル時に動画撮影をし、班内で振り返りを行う								
10	6月23日	プレゼンテーションの資料修正	<input type="checkbox"/> 資料の修正、内容の再確認を行う								
11	6月30日	プレゼンテーションの資料修正/発表資料提出	<input type="checkbox"/> 発表資料を9割完成させ、授業内に提出する								
12	7月7日	【課題提出】 振り返りレポート① プレゼンテーション 全体リハーサル②	<input type="checkbox"/> 班内でリハーサルし、講師の指摘を受ける <input type="checkbox"/> リハーサル時に動画撮影をし、班内で振り返りを行う								
13	7月14日	プレゼンテーションの資料修正	<input type="checkbox"/> 資料の修正、内容の再確認を行う <input type="checkbox"/> 本番に向けて、台本をあまり見ずに話せるように練習する								
14	7月21日	【課題提出】 振り返りレポート② セクション検討	<input type="checkbox"/> 各セクションの業務内容を把握し、適材適所を考える <input type="checkbox"/> 一人ひとりの得意分野・経験・希望を共有する <input type="checkbox"/> 業務量の偏りが出ないよう全体のバランスを確認する								
15	7月28日	イベント実施内容の検討/セクション確定	<input type="checkbox"/> プレゼンテーションの振り返りを通して、イベントの目的・方向性を明確にする <input type="checkbox"/> 後期の具体的な企画立案に備え、必要な検討項目を明確化する								

履修時期	2026年度前期	授業クラス	V1	曜日	月	時限	1	単位数	2	時間数	30
科目名	オーナーシップトレーニング			必修・選択	必修	講師名				実務経験	有
実務経験の内容と授業に活かす具体的記述(授業に関連した実務経験を有し、その経験を実践的教育に活かす場合のみ記載)											
テーマパークでの接客および3年間の人事(新卒採用・育成)実務で培った社内調整力と選考視点を活かし、組織の連携構造や業界で求められる具体的なマインドセットを実践的に指導する。											
教材・自己学習法・目指せる資格など				授業のねらい、将来の活用例など							
日頃から異なる年齢や経験を持つ人と多くのコミュニケーションを取り、多様な価値観に触れる。				<p>即座を越えたオペレーションが必要な現代のテーマパーク業界で、メンバーや業務内容に問わずオーナーシップを発揮できる人材になる。</p> <p>1年次:目上の人と行動するうえで主体性を持ち、従うだけでなく自発的に行動する姿勢を身に付ける。</p> <p>2年次:キャリアアップ後の後輩指導、チームマネジメントの場面を想定し、チーム運営を円滑に進めるための自発的行動ができるようになる。</p>							
授業概要(成果発表や課外活動など含む)、授業形式(座学や実技、ワークなど)、評価方法と基準(形式や回数、配点など)											
(授業概要) テーマパーク業界で必要とされている主体性を養う1、2年生合同授業。与えられる課題に対して当事者意識を持ちながら、どのような環境でもオーナーシップを発揮できる人材を目指す。											
(授業形式) 単元毎に学年混合のチームを編成し、チームでの演習が中心の授業											
(評価方法) 授業内で実施する演習への参加、及びレポート提出にて評価											
回数	実施日	学習項目や学習概略			自己チェック	到達目標(Can Doなど)					
1	4月13日	オリエンテーション			<input type="checkbox"/> 授業概要を理解する						
2	4月20日	先輩としてのコミュニケーション方法			<input type="checkbox"/> あたたかな聴き方、優しい話し方を実践できる <input type="checkbox"/> リアクションする目的を説明できる						
3	4月27日	チームビルディング(2学年合同) 確認テスト【レポート:20点】			<input type="checkbox"/> 立場の異なるメンバー同士でオーナーシップを発揮しながら、ワークに取り組むことができる						
4	5月11日	入学前イベント企画			<input type="checkbox"/> 課題に対して、当事者の一人として自分の意見を述べるができる <input type="checkbox"/> 下級生が意見を言いやすい、心理的安全性の高いチーム環境を創る <input type="checkbox"/> 次回の準備をスムーズに進めるために必要なタスクの洗い出しを行う						
5	5月18日	入学前イベント準備			<input type="checkbox"/> 限られた準備時間の中で、目的意識・納期意識を持って準備を進める <input type="checkbox"/> 必ずリハーサルを実施し、発表時の不確定要素を減らす努力をする						
6	5月25日	入学前イベント発表			<input type="checkbox"/> 台本上の役割だけでなく、自分が今できることを考えながら、チームの発表を実施する <input type="checkbox"/> 他チームの発表を通じて、目的達成のための異なる手段を体感し、自身の手札を増やす						
7	6月1日	入学前イベント振返 確認テスト【レポート:40点】 接客事例研究			<input type="checkbox"/> 「PDCAサイクル」の重要性を理解する <input type="checkbox"/> テーマパーク・遊園地の現場でよくある接客事例について、ディスカッションを通じて上級生の立場から複数の対応方法を習得する						
8	6月8日	運営実技 指導要領確認			<input type="checkbox"/> チームで指導案・スケジュールを検討する <input type="checkbox"/> スムーズなトレーニングが実施できるよう、知識・スキルの準備を行う						
9	6月15日	夏季企業実習座談会 運営実技 顔合わせ			<input type="checkbox"/> 座談会を通じて、1年生が企業実習に臨むための心の準備をサポートする						
10	6月22日	運営実技 練習①			<input type="checkbox"/> 1年生を下記項目まで育成する <input type="checkbox"/> チームでお客様を迎えるための流れを理解する <input type="checkbox"/> トレーナーのサポートを受けながら、各ポジションのオペレーションが実践できる						
11	6月29日	運営実技 練習②			<input type="checkbox"/> 1年生を下記項目まで育成する <input type="checkbox"/> 全てのポジションにおいて、1人で標準的なオペレーションが実践できる <input type="checkbox"/> お客様と会話を続けながら、礼儀正しくお迎えができる						
12	7月6日	運営実技 発表 確認テスト【レポート:40点】			<input type="checkbox"/> 1年生を下記項目まで育成する <input type="checkbox"/> 程よい緊張感の中で、明るく礼儀正しいスタッフを演じながら、チームでお客様をお迎えできる						
13	7月13日	2年生成果発表企画プレゼンリハ									
14	7月27日	まとめ			<input type="checkbox"/> 前期の学びと自信の成長を可視化する						

履修時期	2026年度前期	授業クラス	V1	曜日	木	時限	1	単位数	2	時間数	30
科目名	キッズ/シニアアプローチ			必修・選択	必修	講師名				実務経験	有
実務経験の内容と授業に活かす具体的記述(授業に関連した実務経験を有し、その経験を実践的教育に活かす場合のみ記載)											
テーマパークの現場で多数職種の業務経験の他。新人教育や入社導入研修のインストラクターなどを担当。											
教材・自己学習法・目指せる資格など				授業のねらい、将来の活用例など							
日常生活で子供や高齢者を観察し、接客者として自分事化する癖を付ける				価値観や経験の異なるお客様に向けた具体的なアプローチ方法を身に付け、相手を主役にする接客ができるようになる							
授業概要(成果発表や課外活動など含む)、授業形式(座学や実技、ワークなど)、評価方法と基準(形式や回数、配点など)											
(授業概要) テーマパークにおける子供や年配の方へのアプローチ方法を学び、幅広い年齢層のゲストへの対応スキルを身に付ける。											
(授業形式) アプローチをする相手を理解した後、具体的なアプローチを講義と実技で学ぶ。											
(評価方法) ①筆記テスト:各項目終了後に実施 ②レポート:ワークショップの振返時に授業内で提出											
回数	実施日	学習項目や学習概略			自己チェック	到達目標(Can Doなど)					
1	4月16日	スキルアップ講座① 業界内でステップアップを続けるスタッフが行っている3つのこと			<input type="checkbox"/> 「売上」と「利益」の違いを説明できる <input type="checkbox"/> 良い評価・印象を得るために必要なポイントを説明できる						
2	4月23日	スキルアップ講座② 心理的安全性			<input type="checkbox"/> 「心理的安全性」とは何か説明できる						
3	5月7日	スポーツデー									
4	5月14日	株式会社花やしき様の講話			<input type="checkbox"/> 浅草花やしきの現状とイベントに求めることについて理解できる <input type="checkbox"/> ターゲットやテーマを意識しながら、班ごとにイベント内容を検討する						
5	5月21日	【子供を知る】 年代別の成長			<input type="checkbox"/> 子供の年代別の成長過程と特徴を理解する						
6	5月28日	【子供を知る】 4つのコミュニケーションタイプ			<input type="checkbox"/> 子供のコミュニケーションタイプを理解する						
7	6月4日	【キッズアプローチ】 コーチングとティーチングの違い			<input type="checkbox"/> ティーチングとコーチングの違いが説明できる						
8	6月11日	【キッズアプローチ】 コーチングスキル 傾聴・承認・質問			<input type="checkbox"/> 子供を伸ばすコーチング方法について理解する						
9	6月18日	【高齢者を知る】 高齢者のアプローチ方法(知識)			<input type="checkbox"/> 高齢者の心身の特徴を理解する <input type="checkbox"/> 高齢者に必要な配慮が実践できる						
10	6月25日	【立川ダイス コラボイベント】 ガントチャート・利用の流れ			<input type="checkbox"/> ガントチャート・利用の流れの重要性を説明できる <input type="checkbox"/> ガントチャートを組み立てることができる						
11	7月2日	【立川ダイス コラボイベント】 イベント準備			<input type="checkbox"/> クラスのワークショップ内容を検討し、実施に向けた準備が進んだ						
12	7月9日	【立川ダイス コラボイベント】 イベント準備			<input type="checkbox"/> クラスのワークショップを教室内で模擬的に運営できる						
13	7月16日	イベント企画プレゼンテーション 本番			<input type="checkbox"/> 企業に向け、イベント企画案を発表する						
14	7月23日	イベント企画プレゼンテーション 結果発表			<input type="checkbox"/> プレゼンテーションに関するフィードバックを踏まえ、今後の改善点を整理する						
15	7月30日	まとめ									